



大切なのは、ひと、自然、平和

まつざき

大野城市議会議員

松崎 ゆり子

議会便り ゆりネット

2017年夏秋 Vol. 8



北部九州豪雨災害により 被災された方々へ 心からお見舞い申し上げます。

松崎ゆり子は 朝倉災害母子支援センター に関わり朝倉へ通っています

7月5日、数十年に一度という豪雨が、朝倉市、東峰村、大分県日田市等を襲いました。被害は甚大で、今なお多くの方が避難生活をされています。

8月1日、女性と子どもの避難所、また支援の拠点として、旧産婦人科に「朝倉災害母子支援センター・きずな」が開設されました。



↑右から2人目大庭議員



↑東林田区。家を流し川になっています

設立を呼び掛けた大庭きみ子朝倉市議は、松崎ゆり子にとって信頼する先輩議員であり、少しでも現地のお役に立ちたいと思い、朝倉市へ通っております。被災された方々、関係者の皆様の一日も早い平穏な暮らしのご回復をお祈り申し上げます。

<きずな> ☎ 0946-22-2078 (朝倉市来春 238-1 旧松元産婦人科)

6月議会 松崎ゆり子の一般質問1 「子どもの貧困防止と子育て支援のために」

命育む 夏休み給食、中学校の完全給食、給食費無償化、 夢育む 学習支援を！

ゆり子 子どもの貧困防止の取組み、調査、計画は
市 平成30年度の「夢とみらいの子どもプラン3」の策定を行う中で調査、子どもの貧困対策を盛り込む予定。

ゆり子 就学援助の入学準備金は、本年度から小中共に倍増された。国は来年度から、要保護児童へは入学前に支給方針。各学年約200名の、準要保護の新入生も入学前に支給を。

市 中学では本年度から制服代の負担軽減をとった。小学校では校納分は4月に支払いとなっている。

提言 入学前に必要なランドセル代はカバーされていない。太宰府市など近隣も入学前支給に踏み切っている。安心して入学できるように3月支給を求める。

ゆり子 給食のない夏休みの空腹は深刻である。長期休暇中に学童保育所で給食サービスを

市 設備、人員などの実状から、安心安全な給食提供は困難。

ゆり子 給食の無償化は全国で55市町村が実施。人口7万5千人の栃木県大田原市は5年前から小中学校で完全無償化し食育の柱としている。

市 第3子以降の児童の無償化をした場合、対象児童は約430人2千万円以上の予算が必要となる。(小学校全児童の無償化には約3億円が必要)。

ゆり子 貧困の連鎖を断つ希望は教育、4コマが中学校単位で、食事つき学習支援教室が必要。

市 生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援や居場所などの重要性は認識している。今後、調査研究していきたい。

提言 子どもの栄養格差の解消、心と体の成長支援に給食と学習支援が有効です。①長期休暇中も給食室を活用し、学童生、小中高生、高齢者など誰でも来れるコミュニティ食堂とする。②中学校の完全給食、③給食費の無償化 と学習支援を求めます。